

サラリーマン川柳(交際費 義理が積もれば 山となる) (入試にも 比例代表 あつたらなあ)

(中元を バザーで換えて お歳暮に)

(捨てないで 今じゃ男の 言うせりふ)



連合新潟第18回年次大会 人間らしい働き方を求め、 09年度活動方針を決定 地域に顔の見える連合運動推進を確認

第18回を迎えた連合新潟年次大会が11月5日(水)万代シルバールホテル(新潟市)で開催された。一般活動報告、決算報告、監査報告と審議事項について執行部提案により確認・決定され、09年度がスタートした。

大会は執行部を代表して江花会長が挨拶。人間らしい働き方を求める運動の重要性、自民党政権にピリオドを打ち政権交代実現の必要性、そして中山間地再生も含めた持続可能な社会形成創造に向けた地域づくり、新たにスタートしたライフサポートセンターの役割などが提起された。一般活動報告では、

地域に顔の見える連合運動を形成するための地協統合と、ライフサポートセンター(第一次)の設立、食と環境ネットワークの設立などの報告が行われた。質疑では、タクシー産業をめぐる厳しい現状と一部の理不尽な経営者による業界混乱から働く者へシワ寄せされる実態が関係組織から報告された。

審議事項では09年度の活動計画と財政について執行部より提起がなされ、満場一致で承認・決定された。特に衆議院解散が、不当に引き延ばされたことによる経済への悪影響は計り知れないことが共通認識された。大会開会直前に、米国の新大統領に初めて黒人オバマ氏の勝利宣言が報道されたこともあり、日本の政治にも「チェンジ・改革」を標榜する民主党を中心とした政権交代へ向けた闘いの決意が全体で確認された。



第623号 2008.11.11
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定 価 1部10円



大会終了後に実施された記念レセプションでは泉田県知事、篠田新潟市長、衆院選において連合推薦の各予定候補らが次々と登壇して祝辞や決意表明が行われた。

大会スローガンである「すべての働く者の連帯で、ともに働き暮らす社会をつくろう」が再確認された。

総合生協中越支局・センター

クルコいのちと緑のまつり

11月9日(日)ハイブ長岡大ホールを会場にして、中越地区生協まつり「クルコいのちと緑のまつり」が盛大に開催された。

食の安全・安心について関心が高まっている中、環境保全活動の啓発活動として、サークルみずばし、NPO地域循環ネットワークも出店参加してPR活動を展開した。

環境保全活動の啓発活動として、サークルみずばし、NPO地域循環ネットワークも出店参加してPR活動を展開した。

2008年11月16日(日)
13:00~16:00
魚沼市地域振興センター

基調講演 布施克也氏 (県立小出病院院長)
報告 大野英雄氏 (NPO地域医療を考える会 代表)
榎本昌美氏 (NPO地域医療を考える会 代表)

参加費 無料

新潟の地域医療を考えるシンポジウム in 魚沼

子どもからお年寄りまで安心して暮らすために、医療は住民生活の根幹にかかわる問題です。地域の病院は、救急患者のたらい回しや長期入院患者の追い出しなど社会的な問題を生み、医療不足(勤務医不足)、小児科医・産婦人科医・麻酔科医の不足が言われ、地域医療の崩壊の危機が叫ばれています。魚沼地域の基幹病院も完成が7年後といわれており、具体的な内容は示されていません。魚沼の医療の現状を知り、医療について住民として出来ることは何なのか一緒に考えてみましょう。

主催/新潟の地域医療を考える会・連合新潟
後援/魚沼市・魚沼市・川口町・小千谷市魚沼市川口町医療会
心臓病の医療を守る会・新潟日報社・経済タイムズ・小出新聞社・北新報社・新潟県地域医療研究会
社団法人魚沼市振興センター
連絡先/新潟の地域医療を考える会事務局
(魚沼市東蔵王2-2-68)
TEL:0258-281-8000 FAX:0258-282-3211

見なくっちゃ
聞かなくっちゃ
言わなくっちゃ

●米国の次期大統領選挙で、民主党・黒人初のオバマ氏が圧勝した。選挙戦のスローガンは「チェンジ」。

●8年前の選挙では、民主党のゴア候補が全米で得票率の過半数を超えたにもかかわらず、州単位で過半数を超えた候補が、人口割りで定められた各州の選挙人を総取りするという独特のルールにより敗北したといういきさつもあった。

●この選挙ルールで大統領の椅子を手にしたのが「ブッシュ現大統領」だ。相手候補に対して得票数が少なかったのに大統領に就任したブッシュ大統領は、9・11爆破事件に逆上して、日頃からカンに障っていたイラク・フセイン政権打倒のために、ねつ造した情報を基にイラク戦争を開始した。

●オバマ次期大統領は選挙戦で「1年4カ月以内にイラクから撤退」と公約。今、イラク国内がもめている。①早く撤退しろ、②それでは内戦・分裂国家になる、③米国の戦争責任を追及しよう、④開戦当事国が撤退チェンジするときに支援活動?を続けようとするK Yが日本にいる。

定年近のあなたのための 定年に備えるライフプラン セミナー

退職時の手続は (いつ・どこで・なにを)

①再就職と雇用保険の給付 ②年金はいつから受取れる、また、継続雇用給付金を貰うと年金が減額される ③退職後の健康保険の加入 ④退職前後の税金と確定申告など退職後は自分で手続が原則。

参加者 募集中!!
資料準備の都合上
事前申込が必要。
下記の申込先にご
連絡願います。

●日 時: 11月14日(金) 午後6時から
●会 場: アトリウム長岡 長岡市町町1-5-1 Tel.30-1250
●講 師: 社会保険労務士 長橋 進 氏
●参加費: 無 料 (募集定員60名)
●参加申し込み・問合せ先
連合中越 Tel.24-0515 fax24-8930
労金長岡支店 Tel.33-6318
労金長岡北支店 Tel.34-5010
総合生協中越支局 Tel.32-2753

主催: 新潟県労働者福祉協議会・新潟県地域労働就業支援機構
連合新潟・総合生協・労働金庫・新潟県労働者福祉厚生財団

連合中越
第十二回幹事会開催

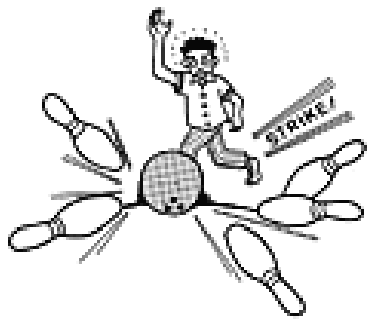
連合中越幹事会は11月4日(水)第12回幹事会を開催。今月20日に予定されている年次総会に対する任務分担の他、縫製工場2社で働く外国人の研修・実習生の労働条件等待遇をめぐり紛争に対する対処方針等についての討論が行われた。

総会については、年次総会であることから中間年としての位置付けで運営されるもの。各役員の仕事分担が整理された。

研修・実習生の対応については、労使双方の認識に隔たりがあるほか、習慣の違い、言葉の違いなどもあり、通訳を挟んでの交渉が続いている。

サラリーマン川柳 (単身赴任 綺麗になってくる女房) (俺の金妻にもらって 礼を言う) (缶コーヒー シール集めて 糖尿病) (人の為 出来た漢字が 偽と読む)

連合南魚沼支部だより



★労金共催ボーリング大会を開催★

去る9月24日(水)に南魚沼市内『サウンドボウル』に於いて労金共催ボーリング大会を開催致しました。

支部内で27名の参加があり、2ゲームを和気藹々とした雰囲気の中で各単組と楽しく行いました。

ゲーム終了後の表彰式の中でも順位毎に豪華商品と参加賞が配られ、盛大な中、無事終了する事出来ました。

また次回も大勢の方々の参加と各単組の交流が図れる様に企画して行きたいと思えます。

順位	氏名	単組名	1G	2G	合計
優勝	関井 雅弘	南魚沼市職員組合	213	194	407
2位	五十嵐 勝	東北電労	174	193	367
3位	佐々川 恒則	セイトン労組	178	183	361

連合十日町支部だより



9月27日(土)、アジア・アフリカ救援米活動の稲刈りイベントを実施しました。

小雨の降るあいにく雨でしたが、20名の参加者は一生懸命稲を刈りました。中には、なれない鎌を使いうまく刈れない人もいましたが、最後のほうでは結構様になっていました。

稲刈りの後は、皆で力を合わせて餅つきをしました。子供たちもがんばってついたので、とても美味しいお餅が出来ました。出来たお餅は、雑煮ときな粉餅にして皆でお腹いっぱい食べました。

連合見附支部だより



去る10月26日、見附地区支部は見附元気の会と共に、元気の会上田さん指導のもと、休耕田活用ボランティア活動でソバの刈り取りを行いました。

当日は曇りで一昨日までの雨により長靴は皆泥だらけ。半日腰をかがめソバの草を抜き取りその後はたたいて実を落とし、実をかき集め、作業を終えました。さて、次回は食べる番です。大勢の参加を待ってます。

連合栃尾支部だより



10月26日(日)長岡市栃尾宮沢の道の駅で農業祭がありましたので一般市民としてお祭りを見てきました。

当日は天気も良くてたくさんの人達でにぎわっていました。農業祭ということで各地域の特産物や栃尾米や野菜などが売られていました。魚沼米とまでは行きませんが隠れたブランド米として栃尾米も評価が高いです。栃尾に来たときはあぶらげと一緒に買い上げはいかがでしょうか。

また、中央には動物ふれあい広場があり、うさぎややぎ、羊などがさくの中に入っていて子供たちが一緒に遊ぶことが出来ました。